

鷺高橋、小海町と「憩うまちこうみ事業に関する協定」を締結 江戸町火消のルーツをもつ鷺高橋が小海町と建築を通じたまちづくり事業を開始



2025年で創業100年を迎える株式会社鷺高橋(本社:東京都調布市、代表取締役:高橋慎治、以下:当社)は長野県南佐久郡小海町(町長:黒澤 弘)と、建築を通じたまちづくり事業に向けた「憩うまちこうみ事業に関する協定」の締結をおこないました。

当社は2021年7月よりサーキュラー建築プロジェクトを発足しており、講演会や体験を通じた学びの機会を提供してきました。今後、本協定を通じて小海町の自然や遊休資源を活かした建築に関連する体験設計をおこなっていきます。

サーキュラー建築プロジェクト第一弾:[「工作でカーボン・ニュートラルを学ぼう」サーキュラー建築プロジェクト vol.1](#)

サーキュラー建築プロジェクト第二弾:[「とっておきのまちづくりワークショップ」](#)

■ 参画の背景と目的

株式会社鷺高橋は、江戸町火消をルーツに持つ2025年で創業100年となる企業です。先代から紡ぐ地域の絆と精神を重んじながら、新たな価値をつくり出す「東京文創」をコンセプトに掲げています。設計デザイン・建築・不動産において一元管理の体制を構築しながら、地域連携や建築を軸としたイベント運営など、体験をデザインする事業展開もしています。

小海町は南佐久地域のほぼ中央に位置する町です。澄んだ空気と山々に囲まれた松原湖高原は、季節を問わず多くの方が訪れています。こうした町の資源を有効活用しながら、地域の良さを地元住民や観光客に伝えるための場づくりをおこなっていきます。

■ 鷺高橋の事業内容

会社名:株式会社鷺高橋

資本金:2000万円

代表者:代表取締役 高橋慎治

創業:平成2年4月1日(開業:昭和2年頃)

住所:東京都調布市上石原2-26-14

URL:<https://tobitaka.tokyo/>